

夢見童子 (1958)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 16分

初公開日 1958/04/05

【解説】

東映動画（現・東映アニメーション）が、ごく初期に制作したファンタジーアニメ。

夢の世界を支配する不思議な人物・夢見童子。彼が木下で昼寝をしながら夢を見ていると、子供たちがやってきてそれぞれ好き勝手な夢を見たい、と願う。だが童子は、欲深い子供たちの望む夢をそのまま見させてやる気はなかった。そんな中、一人の少女が童子に、お腹が空きませんか、と貴重な卵を持ってきた。少女の無欲な優しさに感心した童子は、この女の子の願う夢を見させてやろうと思う。

大勝末期から昭和初期にかけて、挿し絵画家として活躍した蒔谷虹児。そんな彼を構成、演出、作画スタッフに迎えて制作した作品。題材となる伝承は本来は江戸時代のものだが、アニメでは天平時代の出来事に脚色された。

【クレジット】

演出 蒔谷虹二

企画 赤川孝一

山本早苗

構成 蒔谷虹二

撮影 石川光明

音楽 伊藤宣二